

ダイワ／ジャナス米国中型 グロース株ファンド (為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版) 第17期

(決算日 2026年4月20日)

(作成対象期間 2025年10月21日～2026年4月20日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の中型株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<2750>
<2751>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	2017年10月19日～2027年10月18日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	ベビーファンド	ダイワ／ジャナス米国中型グ ロース株マザーファンドの受 益証券	
	ダイワ／ジャナス 米国中型グロース 株マザーファンド	米国の金融商品取引所上場お よび店頭登録（上場予定およ び店頭登録予定を含みま す。）の株式（ＤＲ（預託証 券）を含みます。）および不 動産投資信託証券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売 買益（評価益を含みます。）等とし、原則とし て、基準価額の水準等を勘案して分配金額を 決定します。ただし、分配対象額が少額の場合 には、分配を行なわないことがあります。		

為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P 500指数（税引後 配当込み、米ドルベース）		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資証券 組入比率	純 資 産 総 額
	（分配落）	税込み 分配金	期 中 騰落率	（参考指数）	期 中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
13期末（2024年 4 月18日）	11, 603	100	7. 9	21, 224	15. 5	91. 9	—	1. 3	514
14期末（2024年10月18日）	11, 910	850	10. 0	24, 806	16. 9	95. 0	—	1. 7	442
15期末（2025年 4 月18日）	10, 126	0	△ 15. 0	22, 537	△ 9. 1	93. 5	—	1. 8	357
16期末（2025年10月20日）	11, 615	40	15. 1	28, 557	26. 7	94. 9	—	1. 7	379
17期末（2026年 4 月20日）	12, 162	10	4. 8	30, 667	7. 4	96. 7	—	0. 7	365

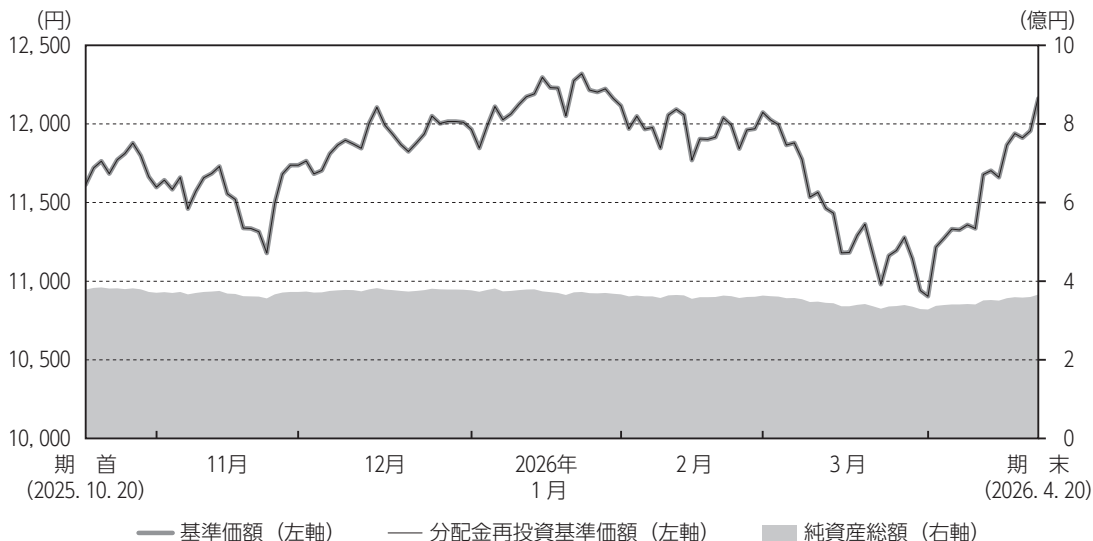
- （注 1）基準価額の騰落率は分配金込み。
- （注 2）S & P 500指数（税引後配当込み、米ドルベース）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- （注 3）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- （注 4）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- （注 5）組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- （注 6）株式先物比率は買建比率－売建比率です。

S & P 500指数（「当インデックス」）は S&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「SPDJI」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S&P Global, Inc. またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは SPDJI に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：11,615円

期末：12,162円（分配金10円）

騰落率：4.8%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

主として米国の中型株式等に投資した結果、米国中型株式市況が上昇したことを主因に、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数（税引後 配当込み、米ドルベース）		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首) 2025年10月20日	円	%		%	%	%	%
	11,615	—	28,557	—	94.9	—	1.7
10月末	11,598	△ 0.1	29,238	2.4	95.0	—	1.7
11月末	11,737	1.1	29,220	2.3	94.4	—	1.6
12月末	11,965	3.0	29,643	3.8	95.6	—	1.0
2026年 1 月末	12,116	4.3	29,932	4.8	93.0	—	0.9
2 月末	12,073	3.9	29,695	4.0	96.0	—	1.0
3 月末	10,904	△ 6.1	27,289	△ 4.4	97.3	—	0.7
(期末) 2026年 4 月20日	12,172	4.8	30,667	7.4	96.7	—	0.7

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2025. 10. 21 ～ 2026. 4. 20）

■米国中型株式市況

米国中型株式市況は上昇しました。

米国中型株式市況は、当作成期首から2025年11月中旬にかけて、米国政府機関の一部閉鎖や貿易摩擦再燃への警戒、巨額のA I（人工知能）投資への懸念などを背景に下落しました。11月中旬から2026年2月下旬にかけては、企業の好決算などが支援材料となり、上昇しました。2月下旬から3月下旬にかけては、米国とイスラエルがイランへの軍事作戦を開始し、イランによってホルムズ海峡が事実上封鎖されたことなどから先行きへの懸念が強まり、下落しました。しかしその後、当作成期末にかけては、停戦交渉が進展するとの期待感により市場のリスク選好姿勢が強まり、反発しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスク低減のため為替ヘッジを行います。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・U S・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。

米国経済は依然として底堅く推移していますが、労働市場の減速や関税の影響など、いくつかの懸念材料も見られます。こうした中、F R B（米国連邦準備制度理事会）は難しい金融政策の舵取りを迫られていますが、利下げはさまざまな業種の企業にとって追い風になるとみています。

A I（人工知能）は、長期的な経済成長をけん引する重要な投資テーマですが、今後は勝ち組と負け組の選別が進むと予想されるため、独自のポジションを確立し競争力を維持できる銘柄の見極めに注力しています。また、これまではA I関連の一部銘柄が市場の上昇をけん引してきましたが、今後は投資機会がより幅広い銘柄に広がる可能性があるかとみています。

ただし、米国中型グロース株式市場では、一部の銘柄に、バリュエーションが収益の成長に見合わず過熱気味となっているものも見受けられます。当ファンドでは、収益の裏付けがあり、適正なバリュエーションの銘柄を選好していく方針です。

ポートフォリオについて

(2025. 10. 21 ～ 2026. 4. 20)

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券に投資し、組入比率を高位に維持しました。

また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスク低減のため為替ヘッジを行いました。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

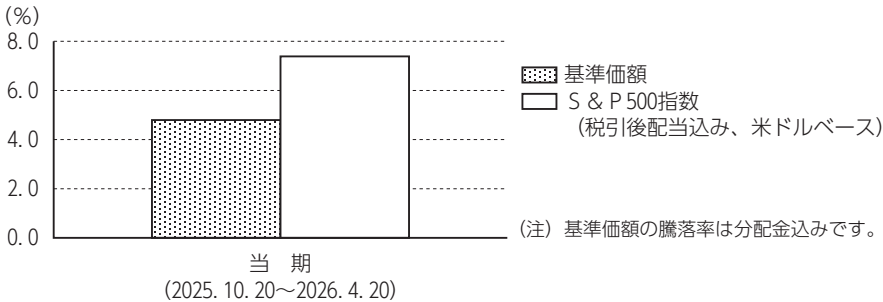
当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・ＵＳ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は高位を維持しました。セクター別では、ディフェンシブ性が期待できるヘルスケア、堅調な個人消費が追い風となる一般消費財・サービス、地政学リスクの高まりから防衛産業が注目される資本財・サービスの比率を引き上げました。一方、ＡＩ（人工知能）をめぐる懸念は情報技術セクターの他、一部の金融およびコミュニケーション・サービスの銘柄にも逆風となることから、これらの比率も引き下げました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2025年10月21日 ～2026年4月20日	
当期分配金（税込み）	（円）	10
対基準価額比率	（％）	0.08
当期の収益	（円）	10
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	2,252

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- （注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 41.24円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	81.69
(c) 収益調整金	1,046.51
(d) 分配準備積立金	1,093.18
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	2,262.64
(f) 分配金	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	2,252.64

- （注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスク低減のため為替ヘッジを行います。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・ＵＳ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。

中東情勢の緊張緩和後も供給混乱により原油価格が高止まりする可能性があることに加え、衝突が長期化した際に世界経済への悪影響が拡大するリスクがあると考えています。また、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）は難しい金融政策の判断を迫られると予想されます。このような厳しい環境においても、当戦略は、財務基盤が強固で高い価格決定力を有し、コスト上昇を価格転嫁しながら収益性を維持できると考えられる企業の発掘に注力しています。今後も米国経済の動向を注視しながら、安定したリスク調整後リターンを獲得をめざす方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2025. 10. 21～2026. 4. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	105円	0.894%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,768円です。
(投 信 会 社)	(55)	(0.466)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(48)	(0.411)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.003	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.003)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	3	0.025	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	109	0.922	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

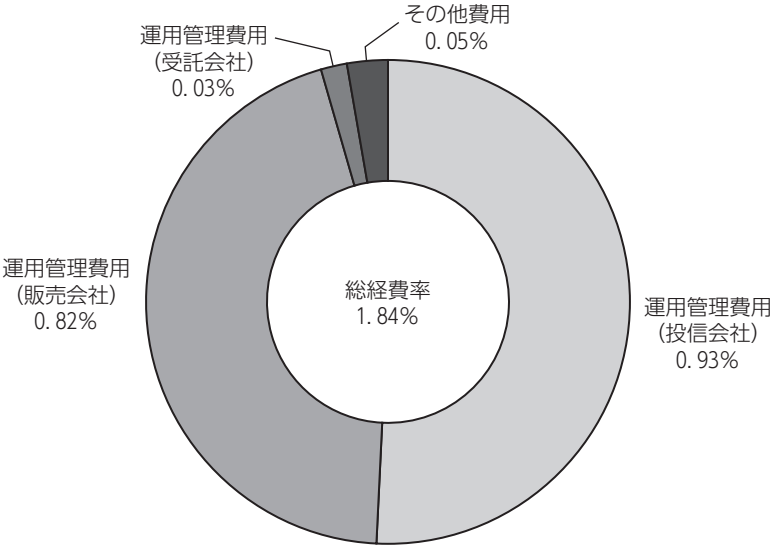
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



(注 1) 1 万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注 2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注 3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年10月21日から2026年 4月20日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ／ジャナス 米国中型グロース株 マザーファンド	745	2,500	18,689	62,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年10月21日から2026年 4月20日まで)

項 目	当 期
	ダイワ／ジャナス米国中型 グロース株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,516,958千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,221,058千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	0.34

(注 1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ／ジャナス米国中型 グロース株マザーファンド	121,848	103,904	366,835

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年 4月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ／ジャナス米国中型 グロース株マザーファンド	366,835	98.9
コール・ローン等、その他	3,922	1.1
投資信託財産総額	370,758	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝159.01円です。

(注 3) ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（11,472,022千円）の投資信託財産総額（11,731,225千円）に対する比率は、97.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年 4月20日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	726,892,754円
コール・ローン等	3,322,817
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株 マザーファンド（評価額）	366,835,846
未収入金	356,734,091
(B)負債	361,028,254
未払金	357,464,925
未払収益分配金	300,822
未払信託報酬	3,252,621
その他未払費用	9,886
(C)純資産総額（A－B）	365,864,500
元本	300,822,710
次期繰越損益金	65,041,790
(D)受益権総口数	300,822,710口
1万口当り基準価額（C／D）	12,162円

* 期首における元本額は326,304,379円、当作成期間中における追加設定元本額は307,441円、同解約元本額は25,789,110円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,162円です。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■損益の状況

当期 自 2025年10月21日 至 2026年 4 月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	9, 205円
受取利息	9, 205
(B) 有価証券売買損益	20, 010, 486
売買益	54, 174, 127
売買損	△ 34, 163, 641
(C) 信託報酬等	△ 3, 266, 920
(D) 当期損益金 (A + B + C)	16, 752, 771
(E) 前期繰越損益金	19, 831, 113
(F) 追加信託差損益金	28, 758, 728
(配当等相当額)	(31, 481, 553)
(売買損益相当額)	(△ 2, 722, 825)
(G) 合計 (D + E + F)	65, 342, 612
(H) 収益分配金	△ 300, 822
次期繰越損益金 (G + H)	65, 041, 790
追加信託差損益金	28, 758, 728
(配当等相当額)	(31, 481, 553)
(売買損益相当額)	(△ 2, 722, 825)
分配準備積立金	36, 283, 062

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1, 240, 823円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	2, 457, 677
(c) 収益調整金	31, 481, 553
(d) 分配準備積立金	32, 885, 384
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	68, 065, 437
(f) 分配金	300, 822
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	67, 764, 615
(h) 受益権総口数	300, 822, 710□

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
- (注 4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：915, 269円（未監査）

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	10円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資証券 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
13期末(2024年 4 月18日)	15, 885	1, 500	15. 0	29, 014	19. 0	91. 9	—	1. 3	5, 260
14期末(2024年10月18日)	16, 492	900	9. 5	32, 959	13. 6	93. 6	—	1. 7	5, 445
15期末(2025年 4 月18日)	13, 593	0	△ 17. 6	28, 415	△ 13. 8	94. 6	—	1. 8	4, 386
16期末(2025年10月20日)	16, 733	150	24. 2	38, 164	34. 3	94. 0	—	1. 7	5, 045
17期末(2026年 4 月20日)	18, 452	300	12. 1	43, 157	13. 1	96. 3	—	0. 7	4, 881

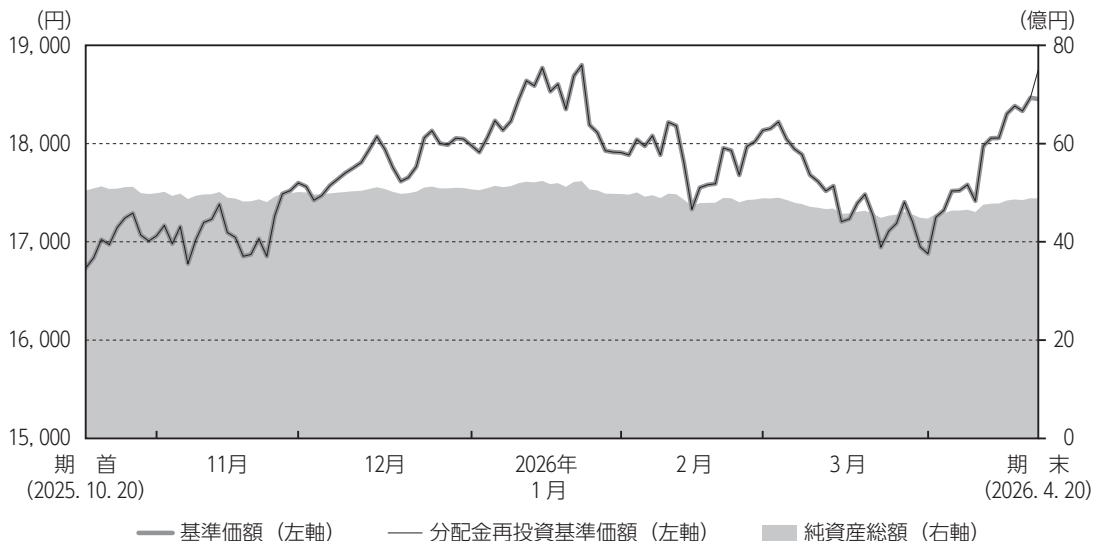
- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) S & P 500指数（税引後配当込み、円換算）は、S & P 500指数（税引後配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を 10, 000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

S & P 500指数（「当インデックス」）は S&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「SPDJI」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S&P Global, Inc. またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは SPDJI に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：16,733円

期末：18,452円（分配金300円）

騰落率：12.1%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

主として米国の中型株式等に投資した結果、米国中型株式市況が上昇したことや、米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首) 2025年10月20日	円	%		%	%	%	%
	16,733	—	38,164	—	94.0	—	1.7
10月末	17,061	2.0	39,876	4.5	94.3	—	1.7
11月末	17,599	5.2	40,506	6.1	93.6	—	1.6
12月末	17,980	7.5	41,073	7.6	94.4	—	1.0
2026年 1 月末	17,909	7.0	40,705	6.7	94.6	—	0.9
2 月末	18,134	8.4	40,949	7.3	95.1	—	0.9
3 月末	16,880	0.9	38,614	1.2	96.2	—	0.7
(期末) 2026年 4 月20日	18,752	12.1	43,157	13.1	96.3	—	0.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2025. 10. 21 ～ 2026. 4. 20）

■米国中型株式市況

米国中型株式市況は上昇しました。

米国中型株式市況は、当作成期首から2025年11月中旬にかけて、米国政府機関の一部閉鎖や貿易摩擦再燃への警戒、巨額のAI（人工知能）投資への懸念などを背景に下落しました。11月中旬から2026年2月下旬にかけては、企業の好決算などが支援材料となり、上昇しました。2月下旬から3月下旬にかけては、米国とイスラエルがイランへの軍事作戦を開始し、イランによってホルムズ海峡が事実上封鎖されたことなどから先行きへの懸念が強まり、下落しました。しかしその後、当作成期末にかけては、停戦交渉が進展するとの期待感により市場のリスク選好姿勢が強まり、反発しました。

■為替相場

米ドルは対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首から2026年1月中旬にかけて、自民党総裁選挙の結果や、日本の衆議院解散を受けた、積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、円安米ドル高が進行しました。しかしながら、2026年1月中旬から2月中旬にかけては、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受けて、円高米ドル安が進行しました。その後、当作成期末にかけては、中東情勢の緊迫化でリスク回避姿勢が強まり、幅広い通貨に対して米ドルが買われる中、原油価格の急騰によって日本の貿易収支悪化の思惑が強まったことで、リスク回避の円買いが限定的となり、円安米ドル高となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・ＵＳ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。

米国経済は依然として底堅く推移していますが、労働市場の減速や関税の影響など、いくつかの懸念材料も見られます。こうした中、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）は難しい金融政策の舵取りを迫られていますが、利下げはさまざまな業種の企業にとって追い風になるとみています。

ＡＩ（人工知能）は、長期的な経済成長をけん引する重要な投資テーマですが、今後は勝ち組と負け組の選別が進むと予想されるため、独自のポジションを確立し競争力を維持できる銘柄の見極めに注力しています。また、これまではＡＩ関連の一部銘柄が市場の上昇をけん引してきましたが、今後は投資機会がより幅広い銘柄に広がる可能性があるかとみえています。

ただし、米国中型グロース株式市場では、一部の銘柄に、バリュエーションが収益の成長に見合わず過熱気味となっているものも見受けられます。当ファンドでは、収益の裏付けがあり、適正なバリュエーションの銘柄を選好していく方針です。

ポートフォリオについて

（2025. 10. 21 ～ 2026. 4. 20）

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券に投資し、組入比率を高位に維持しました。

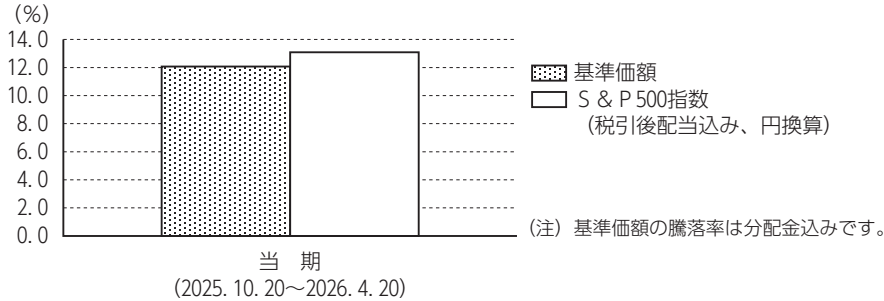
■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・ＵＳ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は高位を維持しました。セクター別では、ディフェンシブ性が期待できるヘルスケア、堅調な個人消費が追い風となる一般消費財・サービス、地政学リスクの高まりから防衛産業が注目される資本財・サービスの比率を引き上げました。一方、ＡＩ（人工知能）をめぐる懸念は情報技術セクターの他、一部の金融およびコミュニケーション・サービスの銘柄にも逆風となることから、これらの比率も引き下げました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。
収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2025年10月21日 ～2026年4月20日	
当期分配金（税込み）	（円）	300
対基準価額比率	（％）	1.60
当期の収益	（円）	300
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	8,451

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 67.80円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 1,947.30
(c) 収益調整金	1,489.09
(d) 分配準備積立金	5,247.38
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	8,751.58
(f) 分配金	300.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	8,451.58

- (注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・ＵＳ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。

中東情勢の緊張緩和後も供給混乱により原油価格が高止まりする可能性があることに加え、衝突が長期化した際に世界経済への悪影響が拡大するリスクがあると考えています。また、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）は難しい金融政策の判断を迫られると予想されます。このような厳しい環境においても、当戦略は、財務基盤が強固で高い価格決定力を有し、コスト上昇を価格転嫁しながら収益性を維持できると考えられる企業の発掘に注力しています。今後も米国経済の動向を注視しながら、安定したリスク調整後リターンの獲得をめざす方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2025. 10. 21～2026. 4. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	158円	0.894%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は17,698円です。
(投 信 会 社)	(83)	(0.466)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(73)	(0.411)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0.003	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.003)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	4	0.024	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.020)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	163	0.921	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

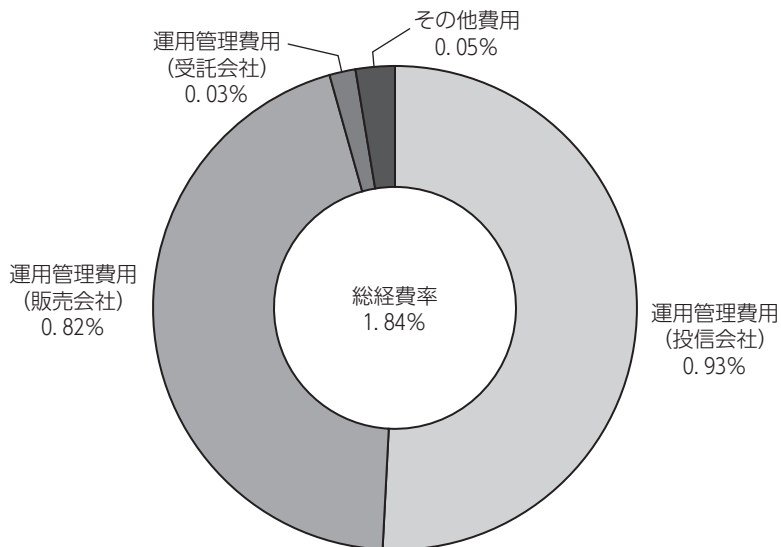
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



（注1） 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2） 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3） 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジなし）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年10月21日から2026年 4月20日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ／ジャナス 米国中型グロース株 マザーファンド	5, 913	19, 000	230, 184	762, 500

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年10月21日から2026年 4月20日まで)

項 目	当 期
	ダイワ／ジャナス米国中型 グロース株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3, 516, 958千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10, 221, 058千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	0. 34

(注 1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ／ジャナス米国中型 グロース株マザーファンド	1, 605, 697	1, 381, 426	4, 877, 127

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年 4月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ／ジャナス米国中型 グロース株マザーファンド	4, 877, 127	97. 4
コール・ローン等、その他	128, 108	2. 6
投資信託財産総額	5, 005, 235	100. 0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝159. 01円です。

(注 3) ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（11, 472, 022千円）の投資信託財産総額（11, 731, 225千円）に対する比率は、97. 8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年 4月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5, 005, 235, 956円
コール・ローン等	44, 108, 113
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株 マザーファンド（評価額）	4, 877, 127, 843
未収入金	84, 000, 000
(B) 負債	123, 457, 482
未払収益分配金	79, 371, 681
未払解約金	1, 833
未払信託報酬	43, 949, 250
その他未払費用	134, 718
(C) 純資産総額（A－B）	4, 881, 778, 474
元本	2, 645, 722, 710
次期繰越損益金	2, 236, 055, 764
(D) 受益権総口数	2, 645, 722, 710口
1 万口当り基準価額（C／D）	18, 452円

* 期首における元本額は3, 015, 134, 300円、当作成期間中における追加設定元本額は18, 153, 391円、同解約元本額は387, 564, 981円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は18, 452円です。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■損益の状況

当期 自 2025年10月21日 至 2026年 4月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	74,995円
受取利息	74,995
(B) 有価証券売買損益	577,149,608
売買益	609,726,799
売買損	△ 32,577,191
(C) 信託報酬等	△ 44,083,968
(D) 当期損益金 (A + B + C)	533,140,635
(E) 前期繰越損益金	1,388,313,002
(F) 追加信託差損益金	393,973,808
(配当等相当額)	(386,223,868)
(売買損益相当額)	(7,749,940)
(G) 合計 (D + E + F)	2,315,427,445
(H) 収益分配金	△ 79,371,681
次期繰越損益金 (G + H)	2,236,055,764
追加信託差損益金	393,973,808
(配当等相当額)	(386,223,868)
(売買損益相当額)	(7,749,940)
分配準備積立金	1,842,081,956

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	17,938,990円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	515,201,645
(c) 収益調整金	393,973,808
(d) 分配準備積立金	1,388,313,002
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2,315,427,445
(f) 分配金	79,371,681
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2,236,055,764
(h) 受益権総口数	2,645,722,710□

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：12,252,437円（未監査）

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	300円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- 分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

運用報告書 第17期（決算日 2026年4月20日）

（作成対象期間 2025年10月21日～2026年4月20日）

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

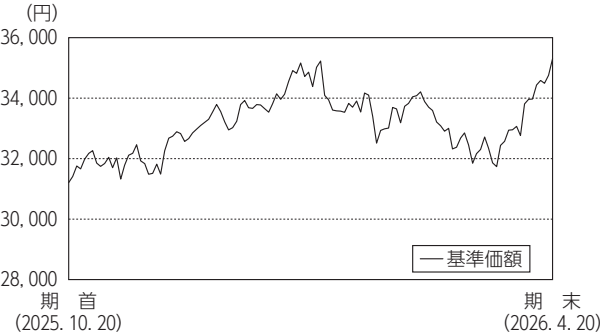
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（D R（預託証券）を含みます。）および不動産投資信託証券
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P 500 指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投資証券組入比率
	円	騰 落 率	参考指数	騰 落 率	%	%	%
(期首) 2025年10月20日	31,207	—	38,164	—	94.6	—	1.7
10月末	31,840	2.0	39,876	4.5	94.3	—	1.7
11月末	32,890	5.4	40,506	6.1	93.5	—	1.6
12月末	33,654	7.8	41,073	7.6	94.3	—	1.0
2026年1月末	33,572	7.6	40,705	6.7	94.5	—	0.9
2月末	34,041	9.1	40,949	7.3	95.1	—	0.9
3月末	31,736	1.7	38,614	1.2	96.2	—	0.7
(期末) 2026年4月20日	35,305	13.1	43,157	13.1	96.4	—	0.7

(注 1) 騰落率は期首比。
(注 2) S & P 500 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P 500 指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000 として大和アセットマネジメントが計算したものです。
(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注 5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：31,207円 期末：35,305円 騰落率：13.1%

【基準価額の主な変動要因】

主として米国の中型株式等に投資した結果、米国中型株市況が上昇したことや、米ドルが対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国中型株式市況

米国中型株式市況は上昇しました。

米国中型株式市況は、当作成期首から2025年11月中旬にかけて、米国政府機関の一部閉鎖や貿易摩擦再燃への警戒、巨額のAI (人工知能) 投資への懸念などを背景に下落しました。11月中旬から2026年2月下旬にかけては、企業的好決算などが支援材料となり、上昇しました。2月下旬から3月下旬にかけては、米国とイスラエルがイランへの軍事作戦を開始し、イランによってホルムズ海峡が事実上封鎖されたことなどから先行きへの懸念が強まり、下落しました。しかしその後、当作成期末にかけては、停戦交渉が進展すると期待感により市場のリスク選好姿勢が強まり、反発しました。

○為替相場

米ドルは対円で上昇 (円安) しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首から2026年1月中旬にかけて、自民党総裁選挙の結果や、日本の衆議院解散を受けた、積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、円安米ドル高が進行しました。しかしながら、2026年1月中旬から2月中旬にかけては、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受けて、円高米ドル安が進行しました。その後、当作成期末にかけては、中東情勢の緊迫化でリスク回避姿勢が強まり、幅広い通貨に対して米ドルが買われる中、原油価格の急騰によって日本の貿易収支悪化の懸念が強まったことで、リスク回避の円買いが限定的となり、円安米ドル高となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・U.S.・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。

米国経済は依然として底堅く推移していますが、労働市場の減速や関税の影響など、いくつかの懸念材料も見られます。こうした中、FRB (米連邦準備制度理事会) は難しい金融政策の舵取りを迫られていますが、利下げはさまざまな業種の企業にとって追い風になるとみています。

AI (人工知能) は、長期的な経済成長をけん引する重要な投資テーマですが、今後は勝ち組と負け組の選別が進むと予想されるため、独自のポジションを確立し競争力を維持できる銘柄の見極めに注力しています。また、これまではAI関連の一部銘柄が市場の上昇をけん引してきましたが、今後は投資機会がより幅広い銘柄に広がる可能性があるかとみえています。

ただし、米国中型グロース株式市場では、一部の銘柄に、バリュエーションが収益の成長に見合わず過熱気味となっているものも見受けられます。当ファンドでは、収益の裏付けがあり、適正なバリュエーションの銘柄を選好していく方針です。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・U.S.・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は高位を維持しました。セクター別では、ディフェン

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

シブ性が期待できるヘルスケア、堅調な個人消費が追い風となる一般消費財・サービス、地政学リスクの高まりから防衛産業が注目される資本財・サービスの比率を引き上げました。一方、ＡＩ（人工知能）をめぐる懸念は情報技術セクターの他、一部の金融およびコミュニケーション・サービスの銘柄にも逆風となることから、これらの比率も引き下げました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・ＵＳ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。
中東情勢の緊張緩和後も供給混乱により原油価格が高止まりする可能性があることに加え、衝突が長期化した際に世界経済への悪影響が拡大するリスクがあると考えています。また、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）は難しい金融政策の判断を迫られると予想されます。このような厳しい環境においても、当戦略は、財務基盤が強固で高い価格決定力を有し、コスト上昇を価格転嫁しながら収益性を維持できると考えられる企業の発掘に注力しています。今後も米国経済の動向を注視しながら、安定したリスク調整後リターン の獲得をめざす方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (投資証券)	1円 (1) (0)
有価証券取引税 (株式) (投資証券)	0 (0) (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	7 (7) (0)
合 計	8

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)株 式		(2025年10月21日から2026年 4 月20日まで)			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	アメリカ	百株 1,364.28 (△ 94.45)	千アメリカ・ドル 13,210 (△ 645)	百株 980.34	千アメリカ・ドル 9,329

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) () 内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

(2)投資証券

		(2025年10月21日から2026年 4 月20日まで)			
	銘 柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ LAMAR ADVERTISING COMPANY CLASS A (REIT) LINEAGE INC (REIT)	千口 0.703 0.179	千アメリカ・ドル 91 6	千口 3.681 8.121	千アメリカ・ドル 482 280

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2025年10月21日から2026年 4 月20日まで)

当 期				期			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
DOORDASH INC CLASS A (アメリカ)	6.859	193,693	28,239	SS AND C TECHNOLOGIES HOLDINGS INC (アメリカ)	27.272	328,791	12,056
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC (アメリカ)	1.623	89,504	55,147	FLEX LTD (シンガポール)	14.447	150,000	10,382
FERGUSON ENTERPRISES INC (ジャージー)	2.393	88,671	37,054	APPROVIN CORP CLASS A (アメリカ)	2.235	149,803	67,026
CANADIAN PACIFIC KANSAS CITY LTD (カナダ)	6.333	73,074	11,538	DAYFORCE INC (アメリカ)	11.958	127,828	10,689
BRIDGEBIO PHARMA INC (アメリカ)	6.142	65,110	10,600	WR BERKLEY CORP (アメリカ)	9.921	110,924	11,180
WATERS CORP (アメリカ)	1.168	60,016	51,384	BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIONS INC (アメリカ)	3.309	104,280	31,514
MADRIGAL PHARMACEUTICALS INC (アメリカ)	0.767	52,453	68,387	GLOBAL PAYMENTS INC (アメリカ)	4.756	57,323	12,052
MEDLINE INC CLASS A (アメリカ)	9.628	47,389	4,922	REVOLUTION MEDICINES INC (アメリカ)	3.451	53,408	15,476
STERIS (アイルランド)	1.212	46,979	38,761	ASCENDIS PHARMA ADR REPRESENTING (デンマーク)	1.58	53,212	33,678
FIRSTSERVICE SUBORDINATE VOTING CO (カナダ)	1.889	46,167	24,440	AVIDITY BIOSCIENCES INC (アメリカ)	4.615	49,738	10,777

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1)外国株式

銘柄	期首	当期	期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)					
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIONS INC	67.52	40.18	654	104,089	資本財・サービス
VERISK ANALYTICS INC	—	9.11	162	25,794	資本財・サービス
WR BERKLEY CORP	162.12	74.97	501	79,667	金融
DOLLAR TREE INC	46.7	30.53	323	51,424	生活必需品
ALLIANT ENERGY CORP	261.55	286.18	2,084	331,416	公益事業
SS AND C TECHNOLOGIES HOLDINGS INC	318.6	68.41	493	78,440	資本財・サービス
ARAMARK	347.36	393.85	1,782	283,383	一般消費財・サービス
DTE ENERGY	68.76	78.01	1,146	182,319	公益事業
CBOE GLOBAL MARKETS INC	20.45	23.16	694	110,458	金融
GLOBAL PAYMENTS INC	47.56	—	—	—	金融
BURLINGTON STORES INC	19.48	22.05	765	121,755	一般消費財・サービス
TELEFLEX INC	92.73	105.16	1,383	220,021	ヘルスケア
JB HUNT TRANSPORT SERVICES INC	91.6	103.87	2,545	404,783	資本財・サービス
CLEAN HARBORS INC	40.02	47.54	1,429	227,309	資本財・サービス
WEX INC	59.05	66.97	1,161	184,758	金融
CDW CORP	41.65	47.25	632	100,647	情報技術
COSTAR GROUP INC	137.65	173.9	690	109,833	不動産
JACK HENRY AND ASSOCIATES INC	—	15.62	240	38,264	金融
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	49.67	65.9	2,091	332,606	金融
GLOBUS MEDICAL INC CLASS A	63.22	71.72	683	108,624	ヘルスケア
AMDOCS LTD	29.7	—	—	—	情報技術
CIMPRESS PLC	48.71	53.67	435	69,279	資本財・サービス
ICU MEDICAL INC	45.36	51.45	668	106,321	ヘルスケア

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

銘	柄	期	首	当	期		末	業	種	等		
		株	数	株	数	評					価	額
						外	貨				建	金
			百株		百株		千アメリカ・ドル		千円			
NXP SEMICONDUCTORS NV		57.71		65.47		1,414		224,895	情報技術			
ZIFF DAVIS INC		26.32		26.32		125		19,900	コミュニケーション・サービス			
MADRIGAL PHARMACEUTICALS INC		—		7.67		408		64,885	ヘルスケア			
KLA CORP		3.08		2.07		370		58,965	情報技術			
RYANAIR HOLDINGS ADR REPRESENTING		195.2		200.03		1,240		197,297	資本財・サービス			
RB GLOBAL INC		99.79		117.55		1,224		194,710	資本財・サービス			
GILDAN ACTIVEWEAR INC		249.32		282.68		1,692		269,154	一般消費財・サービス			
CANADIAN PACIFIC KANSAS CITY LTD		56.8		120.13		978		155,642	資本財・サービス			
WORKDAY INC CLASS A		30.5		37.33		462		73,503	情報技術			
WAYFAIR INC CLASS A		68.31		80.35		653		103,910	一般消費財・サービス			
TRANSUNION		66.6		75.54		591		93,990	資本財・サービス			
ASCENDIS PHARMA ADR REPRESENTING		34.97		22.69		554		88,206	ヘルスケア			
ARGENX SE ADR		11.34		12.17		1,033		164,302	ヘルスケア			
STERIS		27.96		40.08		904		143,898	ヘルスケア			
INGERSOLL RAND INC		135.37		156.27		1,340		213,200	資本財・サービス			
DAYFORCE INC		203.15		—		—		—	資本財・サービス			
CORTEVA INC		167.32		176.37		1,416		225,310	素材			
BRIDGEBIO PHARMA INC		—		61.42		471		74,957	ヘルスケア			
REVVITY INC		169.51		192.21		1,806		287,172	ヘルスケア			
DYNATRACE INC		87.67		99.46		354		56,301	情報技術			
DOORDASH INC CLASS A		19.98		88.57		1,628		258,981	一般消費財・サービス			
REVOLUTION MEDICINES INC		62.5		34.59		514		81,748	ヘルスケア			
VAXCYTE INC		93.06		93.44		582		92,638	ヘルスケア			
AVIDITY BIOSCIENCES INC		46.15		—		—		—	ヘルスケア			
SENSATA TECHNOLOGIES HOLDING PLC		349.46		396.25		1,611		256,252	資本財・サービス			
ON SEMICONDUCTOR CORP		237.97		269.82		2,239		356,146	情報技術			
AMEREN CORP		114		129.28		1,457		231,695	公益事業			
APPLOVIN CORP CLASS A		22.35		—		—		—	情報技術			
WATERS CORP		29.37		40.18		1,316		209,412	ヘルスケア			
WILLIS TOWERS WATSON PLC		19.66		22.23		661		105,209	金融			
DESCARTES SYSTEMS GROUP INC		35.85		43.59		333		52,961	情報技術			
ONEOK INC		35.13		39.86		332		52,929	エネルギー			
RENTOKIL INITIAL ADS EACH REPRESENTING		239.41		271.54		919		146,242	資本財・サービス			
TFI INTERNATIONAL INC		59.82		67.86		893		142,012	資本財・サービス			
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC		32.56		32.05		2,037		324,036	情報技術			
LIBERTY MEDIA FORMULA ONE SERIES C		156.47		177.42		1,605		255,258	コミュニケーション・サービス			
LIBERTY MEDIA FORMULA ONE SERIES A		22.67		25.73		214		34,064	コミュニケーション・サービス			
VERALTO CORP		55.6		58.9		535		85,209	資本財・サービス			
API GROUP CORP		382.15		448.29		2,095		333,246	資本財・サービス			
LANTHEUS HOLDINGS INC		33.71		38.26		320		50,993	ヘルスケア			
COOPER INC		58.13		65.94		461		73,458	ヘルスケア			
UL SOLUTIONS INC CLASS A		44.61		50.61		464		73,811	資本財・サービス			
FERGUSON ENTERPRISES INC		93.6		117.53		3,061		486,815	資本財・サービス			
TE CONNECTIVITY PLC		27.51		33.44		823		130,879	情報技術			
STANDARD AERO		155.26		200.27		535		85,217	資本財・サービス			
PRAXIS PRECISION MEDICINES INC		—		9.89		338		53,861	ヘルスケア			
FIRSTSERVICE SUBORDINATE VOTING CO		14.56		33.45		509		80,985	不動産			

銘柄		期首	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額			
				外 貨 建 金 額	邦貨換算金額		
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
FLEX LTD		514.89	404.17	3,307	525,897	情報技術	
MEDLINE INC CLASS A		—	96.28	458	72,934	ヘルスケア	
ILLUMINA INC		36.96	41.93	563	89,675	ヘルスケア	
GLAUKOS CORP		—	23.14	288	45,916	ヘルスケア	
CARMAX INC		132.69	139.96	572	90,978	一般消費財・サービス	
ARXIS INC CLASS A		—	56.12	213	33,909	資本財・サービス	
PTC INC		74.88	84.93	1,186	188,714	情報技術	
BOSTON SCIENTIFIC CORP		91.93	91.93	590	93,890	ヘルスケア	
フ ァ ン ド 合 計	株 数、金 額	7,043.27	7,332.76	70,293	11,177,392		
	銘柄数<比率>	70 銘柄	73 銘柄		<96.4%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国投資証券

銘	柄	期 首	当	期 末	
		□ 数	□ 数	評 価 額	
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ)		千□	千□	千アメリカ・ドル	千円
LAMAR ADVERTISING COMPANY CLASS A (REIT)		6.733	3.755	507	80,630
LINEAGE INC (REIT)		7.942	—	—	—
合 計	□ 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	14.675 2 銘柄	3.755 1 銘柄	507	80,630 <0.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

■投資信託財産の構成

項 目	2026年 4月20日現在 当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 11, 177, 392	% 95. 3
投資証券	80, 630	0. 7
コール・ローン等、その他	473, 203	4. 0
投資信託財産総額	11, 731, 225	100. 0

- (注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝159.01円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産（11,472,022千円）の投資信託財産総額（11,731,225千円）に対する比率は、97.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	2026年 4月20日現在 当 期 末
(A) 資産	11, 731, 225, 762円
コール・ローン等	460, 014, 923
株式（評価額）	11, 177, 392, 712
投資証券（評価額）	80, 630, 028
未収入金	9, 355, 271
未収配当金	3, 832, 828
(B) 負債	136, 181, 643
未払金	3, 581, 643
未払解約金	132, 600, 000
(C) 純資産総額（A－B）	11, 595, 044, 119
元本	3, 284, 278, 923
次期繰越損益金	8, 310, 765, 196
(D) 受益権総口数	3, 284, 278, 923口
1万口当り基準価額（C／D）	35, 305円

- * 期首における元本額は3,187,820,541円、当作成期間中における追加設定元本額は700,862,680円、同解約元本額は604,404,298円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジあり） 103,904,786円
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジなし） 1,381,426,949円
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用） 1,798,947,188円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は35,305円です。

■損益の状況

項 目	2026年 4月20日現在 当 期
(A) 配当等収益	46, 095, 690円
受取配当金	40, 222, 931
受取利息	5, 872, 759
(B) 有価証券売買損益	1, 301, 461, 256
売買益	1, 939, 557, 556
売買損	△ 638, 096, 300
(C) その他費用	△ 2, 354, 500
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	1, 345, 202, 446
(E) 前期繰越損益金	6, 760, 521, 132
(F) 解約差損益金	△ 1, 402, 695, 702
(G) 追加信託差損益金	1, 607, 737, 320
(H) 合計（D＋E＋F＋G）	8, 310, 765, 196
次期繰越損益金（H）	8, 310, 765, 196

- (注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

S & P 500指数（「当インデックス」）は S&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「SPDJ」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S&P Global, Inc. またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは SPDJI に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。